



税・産業・雇用

雇用

求職中の皆さんを
応援します

1 求職者のための就職支援
セミナー

▽日時 1月19日(火)・20
日(水)、午前10時～午後4
時。全2回。

▽内容 求職活動の心構え
や進め方、自己分析、応募
書類の書き方、ビジネスマ
ナー、面接指導など。

2 就職活動のためのメンタ
ルトレーニング スランプ
脱出の方法

▽日時 1月25日(月)午後
1時30分～4時。

▽内容 言葉で心を再イン
ストールする方法、ピンチ
をチャンスに変える考え
方、問題解決の方法、問題
解決の基本ステップ。

▽申込期間 1月4～20日。

3 中高年齢者のための再就
職支援セミナー

▽日時 1月26日(火)午前
10時～午後4時。

▽内容 職業経験の整理と
生かし方、企業が再就職者
に求める人材像、職業経験
を生かした応募書類の書き
方、面接指導など。

■会場 中央団(中央1丁
目)。

■対象 次のいずれかに該
当する人。①市内に在住か
通勤している②市内に就職
を希望する。③はおおむね
45歳以上。

■定員 1 3各先着10人。
2 先着15人程度。

■申込 電話またははがき
・ファクス(講座名・郵便
番号・住所・氏名・電話番
号・年齢を明記)で、〒320
8540 市役所商工振興課(632)
2446、FAX(632)5420
へ。

子どもの家・
留守家庭児童会指導員
登録者を募集

子どもの家で指導員とし
て勤務を希望する人を対象
に、人材登録制度を設けて
います。

個人住民税(市民税・県民税)の税制の一部が
平成28年度から変わります

1 公的年金からの特別徴収制度の見直し
(平成28年10月1日から)

■特別徴収税額の算定方法の見直し 年間の徴収税額の
平準化を図るため、仮徴収税額を前年度の特別徴収
税額(年税額)の2分の1相当額にします。

	改正前	改正後
仮徴収税額 (4・6・8月)	前年度の 本徴収税額÷3 ※前年度の2月の 徴収額と同額	(前年度の年税額× 1/2)÷3
本徴収税額 (10・12・2月)	(年税額－仮徴収税額)÷3	

例：65歳以上で公的年金に関する個人住民税(市民税・
県民税)の年税額が60,000円の場合

年度 (平成)	個人住民税 の年税額	改正前(各月)		改正後(各月)	
		仮徴収税額 (4・6・8月)	本徴収税額 (10・12・2月)	仮徴収税額 (4・6・8月)	本徴収税額 (10・12・2月)
29	60,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
30	36,000円 (医療費控除 による減)	10,000円	2,000円	10,000円	2,000円
31	60,000円	2,000円	18,000円	6,000円	14,000円
32	60,000円	18,000円	2,000円	10,000円	10,000円

▽改正前 一度生じた不均衡が
平準化しない

▽改正後 生じた不均衡が
徐々に平準化

■他市町村へ転出した、または、税額が変更となった
場合の特別徴収の継続

▽改正前 特別徴収を停止。残りの税額は普通徴収(納
付書または口座振替)で納付。

▽改正後 一定の要件の下、特別徴収を継続。

2 「ふるさと納税(都道府県・市区町村に
対しての寄付)」特例控除などの拡充

■特例控除額の上限の引き上げ

寄付をした日	特例控除額の上限
平成26年12月31日以前	所得割額の10%
平成27年1月1日以後	所得割額の20%

■ワンストップ特例制度の創設

平成27年4月以降に支払った「ふるさと納税」は、
一定の要件に該当する場合、所得税の確定申告をせず
に税制上の優遇措置を受けることができるようになりました。
所得税の軽減額に相当する額を、「申告特例
控除」として個人住民税の所得割から軽減します。

ただし次のいずれかに該当する場合は、ワンストップ
特例制度の適用を受けることはできません。

▽所得税の確定申告書の提出を要する。

▽所得税の確定申告書や個人住民税の申告書を提出し
た。

▽申告特例申請書を提出した都道府県・市区町村の数が
5団体を超える。

▽申告特例申請書に記載した市区町村と寄付した年の翌
年の1月1日の住民登録の市区町村が異なる。

3 住民税の住宅借入金等特別税額控除の延長

適用期限が、平成31年6月30日までとなり、1年
6か月間延長されました。

	居住の用に供した日
改正前	平成11年1月1日～平成18年12月31日 または平成21年1月1日～平成29年12月31日
改正後	平成11年1月1日～平成18年12月31日 または平成21年1月1日～平成31年6月30日

☎市民税課(632)2233

◎防衛大学学校学生(一般・後期)を募集 ▽試験期日
高卒(見込み含む)で、21歳未満の人▽受付期間
官分室(638)1922、市民課(632)2263

1次=2月20日、2次=3月11日▽応募資格
1月20～29日。☎自衛隊栃木地方協力本部宇都

本文中に記載がないものは、原則として、対象となりませんが、費用は無料、申込不要。
HPホームページ、地域自治センター、Eメールアドレス、地域コミュニケーションセンター、市民活動センター、地域市民センター、出張所、生涯学習センター、地域コミュニティセンター、市民活動センター

産業

子どもの家は、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象に、指導員が適切な遊びや指導を行い、放課後児童の健全育成を図るものです。

▽対象 保育士や教諭などの資格を有する、または子育て経験がある人など。

▽申込 生涯学習課（市役所13階）に置いてある申込書（市Ⓔからも取り出し可）に必要書類を添えて、直接、生涯学習課へ。

▽その他 登録後、登録者の希望や資格などを考慮し、各子どもの家から連絡します。なお、採用時期・勤務時間・賃金などは、各子どもの家で異なります。また、

市があっせんや雇用するものではありません。

詳しくは、生涯学習課 ☎(632)2676へ。

従業員の健康を経営の力に健康経営セミナー

▽日時 2月10日(水)午後1時30分～4時。

▽会場 東園(中今泉3丁目)。

▽内容 従業員の健康管理を経営的な視点で戦略的に実践する「健康経営」に関する講演、企業の健康度を見える化した「健康格付型バランスシート」の紹介。

▽対象 各企業の経営者や

健康管理担当者。

▽申込 電話またはファクス・Eメール(住所・氏名・電話番号・年齢・勤務先を明記)で、健康増進課 ☎(626)1126、FAX(627)9244、[uj19070500@city.utsunomiya.tochigi.jp](mailto:uj19070500@city.utsunomiya Tochigi.jp)へ。

中小企業退職金共済制度補助申請は1月29日まで

▽対象 平成26年2月1日～平成27年11月30日に中小企業退職金共済制度に新たに加入した、市税に滞納がない市内中小企業主。

▽補助額 掛け金の一部(従業員1人当たりの掛け金額1万円を限度としてその20パーセント、1事業者当たり上限12万円)。

▽申込 1月29日までに、直接、商工振興課(市役所7階) ☎(632)2446へ。対象となる事業主には、1月上旬に補助申請書を送付します。

産業廃棄物の適正処理に関する講習会

▽日時 1月27日(水)午後2時～4時15分。

▽会場 とちぎ福祉プラザ

(若草1丁目)。

▽内容 「産廃処理の基本と例外」と題した講義、電子マニフェストの導入・運用。

▽対象 産業廃棄物の排出事業者や処理業者。

▽申込 電話またはファクス・Eメール(住所・氏名・電話番号を明記)で、環境保全公社 ☎(622)7654、FAX(627)3287、ki1@hozenkousha.jpへ。

問 廃棄物対策課 ☎(632)2928

事業者の皆さんへ 給与支払報告書の提出と償却資産の申告について

■給与支払報告書 給与から所得税を源泉徴収する義務がある事業者は、支払いを受けた人の1月1日現在(または退職時)の住所がある市町村に、給与支払報告書を提出しなければなりません。給与支払報告書は、市民税・県民税を課税する際の重要な課税資料の一つです。提出するときは、正確な課税計算ができるよう、記載内容の確認をお願いします。

▽提出方法 2月1日(必着)までに、給与支払報告書(総括表および個人別明細書)を、直接または送付・電子申告(エルタックス)で、〒320-8540市役所市民税課(市役所2階) ☎(632)2219へ。

▽その他 電子申告の場合、提出が2月1日を過ぎると、電子では税額決定通知を市から送信できない場合があります。

■償却資産 1月1日現在で、市内に事業用の償却資産を所有している個人または法人は、償却資産の申告が必要です。該当する人には、12月に申告書を送付しましたので、2月1日までに申告してください。期限間近は混雑しますので、お早めの申告をお願いします。

なお、事業用の資産を持つていて、まだ申告書が届かない場合は、資産税課 ☎(632)2259へお問い合わせください。

▽その他 電子申告での提出もできます。詳しくは、エルタックス ☎ <http://www.w.eltax.jp/> をご覧ください。

農業後継者のお見合いろまんちっくツアー

▽日時 2月11日(木・祝)午前9時～午後4時30分。

▽会場 JAうつのみや北部支所(新里町)。

▽内容 イチゴ摘み、ピザ作りなど。

▽対象 市内で農業に携わりたい独身の人。

▽定員 男女各先着15人。

▽費用 2,000円(昼食代など)。

▽申込 農業委員会事務局(市役所7階)、各Ⓔ・Ⓕ、JAうつのみや各支所に置いてある参加申込書に必要事項を書き、1月29日までに、直接またはファクスで、農業委員会事務局 ☎(632)2812、FAX(639)0618へ。

◎就職応援メンタルトレーニング

▽日時 1月19日(火)午後2時～3時30分

▽会場 県庁昭和館(塙田1丁目)

▽対象 3月に高等専門学校・専修学校・短期大学・大学などの卒業予定者

▽定員 先着20人程度

▽申込 電話で、とちぎジョブモール ☎(623)3226へ。

4月から平成29年3月まで勤務できる非常勤嘱託員などを募集します

区分	職 種	①勤務時間（※1） ②勤務場所／③職務内容	④応募資格／⑤採用人数 ⑥報酬・賃金／⑦試験など	⑧申込・問い合わせ先	
学 校 関 係	小・中学校 の指導助手	①原則1日7時間、週5日 ②市立小・中学校 ③通常または特別支援学級での学習指導や生活指導、学級経営などの補助	④小学校または中学校教諭普通免許状（※2）を有する人 ⑤10人程度 ⑥月額17万2,000円 ⑦面接（2月6日）	学校教育課（市役所13階）に置いてある申込書（※3）に必要事項を書き、作文を添えて、1月27日（必着）までに、直接または送付で、〒320-8540 市役所学校教育課 ☎(632)2726へ	
		①原則1日7時間、週5日 ②市立中学校（一部小学校の場合あり） ③中学校を中心とした数学・英語などの学習指導や生活指導、学級経営などの補助	④中学校教諭普通免許状（※2）を有する人（教科不問） ⑤15人程度（数・英、その他教科の免許所有者各若干名） ⑥月額17万2,000円 ⑦面接（2月6日）		
	小学校の学 校図書館司 書業務嘱託 員	中学校の地 域学校園司 書業務嘱託 員	①原則1日6時間、週5日 ②市立小学校 ③学校図書館司書業務	④司書資格または司書教諭免許状（※2）を有する人 ⑤10人程度 ⑥月額17万2,000円 ⑦面接（2月6日）	学校教育課に置いてある申込書（※3）に必要事項を書き、1月27日（必着）までに、直接または送付で、〒320-8540 市役所学校教育課 ☎(632)2733へ
			①原則1日6時間、週5日 ②市立中学校 ③地域学校園内の学校図書館運営に関する調整業務、学校図書館司書業務	④司書資格または司書教諭免許状（※2）を有する、小学校または中学校の学校図書館で勤務経験がある人 ⑤5人程度 ⑥月額17万2,000円 ⑦面接（2月6日）	
	外 国 語 指 導 助 手 (A L T)	小規模特認 校英語非常 勤嘱託員(A E T)	①原則1日7時間、週5日 ②市立小・中学校 ③小学校の外国語活動、中学校の英語の授業の補助	④英語を第一言語とする国の出身で、4年生大学卒業以上の学歴を有する人 ⑤若干名 ⑥月額26万円 ⑦筆記試験・面接（2月6日）	学校教育課に置いてある申込書（※3）に必要事項を書き、1月29日（必着）までに、直接または送付で、〒320-8540 市役所学校教育課 ☎(632)2728へ
			①原則1日7時間、週5日 ②城山西小 ③「会話科」や放課後活動などにおける英会話の指導など	④生まれ育った国の言語が英語で、4年生大学卒業以上の学歴を有するとともに、小学校での指導に理解と意欲を持つ人 ⑤1人 ⑥月額25万円 ⑦筆記試験・面接（2月6日）	
①原則1日4時間、週5日 ②市立小・中学校 ③清掃や除草、軽微な修繕など学校施設の維持管理			④心身ともに健康で、軽作業に従事できる人 ⑤20人程度 ⑥月額7万9,000円 ⑦面接（2月1・2日）		

本文中に記載がないものは、原則として、対象となっても、費用無料、申込不要。
 〔区〕地区市民センター、〔出〕出張所、〔涯〕生涯学習センター、〔参〕うつのみや表参道スクエア、〔HP〕ホームページ、〔E〕Eメールアドレス、〔コ〕地域コミュニケーションセンター、〔活〕市民活動センター

◎とちぎ就職支援合同面接会 ▽日時 ①2月2日(火)②2月3日(水)、午前9時30分～午後4時▽会場 県庁東館（埴田1丁目）▽参加企業 100社予定▽対象 ①3月に高等専門学校・専修学校・短期大学・大学などの卒業予定者、または卒業後3年以内の未就職者②一般求職者。☎県労働政策課 ☎(623)3224

4月から平成29年3月まで勤務できる非常勤嘱託員などを募集します

区分	職 種	①勤務時間（※1） ②勤務場所／③職務内容	④応募資格／⑤採用人数 ⑥報酬・賃金／⑦試験など	⑧申込・問い合わせ先
学 校	小・中学校の学校生活補助員	①1日6～7時間、週5日 ②市立小・中学校 ③障がいのある児童・生徒の学校生活支援など	④子どもとの活動経験のある人 ⑤若干名 ⑥時給790円 ⑦1次試験＝書類審査、2次試験＝面接(2月15～19日)	1月31日(必着)までに、履歴書を直接または送付で、〒320-0816 天神1丁目1-24、市教育センター☎(639)4381へ
	小・中学校の特別支援教育支援員	①1日6時間、週5日 ②市立小学校 ③児童の痰の吸引、安全に学校生活を送るための生活適応支援など	④看護師免許のある人 ⑤若干名 ⑥時給1,250円 ⑦1次試験＝書類審査、2次試験＝面接(2月15～19日)	
関 係	中学校のメンタルサポーター	①1日4時間、週3回 ②市立中学校 ③生徒との交流や相談活動など	④教職や相談業務の経験、相談関係の研修歴のある人 ⑤若干名 ⑥時給1,000円 ⑦1次試験＝書類審査・事前課題、2次試験＝面接(2月8～12日)	市教育センターに置いてある申込書(市教育センター☎http://www.ueis.ed.jp/からも取り出し可)に必要事項を書き、課題を添えて、1月31日(必着)までに、直接または送付で、〒320-0816 天神1丁目1-24、市教育センター☎(639)4380へ
	学校栄養士業務嘱託員	①原則1日6時間、週5日 ②市立小・中学校 ③食の指導・助言、学校給食の衛生管理指導、事務など	④栄養士免許(※2)を有し、原則、3月に行う研修・引き継ぎに参加できる人 ⑤5人程度 ⑥月額17万2,000円 ⑦1次試験＝面接(申込時)、2次試験＝面接(2月7日)	学校健康課(市役所13階)に置いてある申込書(※3)に必要事項を書き、1月22～28日の午後1時15分～4時30分に、本人が直接、学校健康課☎(632)2845へ
そ の 他	交通安全教育指導員	①原則1日6時間、週5日 ②生活安心課 ③交通安全教育や交通安全に関する広報啓発活動など。約5時間の立ち仕事(寸劇・講話など)あり	④交通安全教育の経験者か、保育士資格または教員免許を有し、普通自動車運転免許(AT限定可)を有する、過去3年間で、道路交通法の第64・65条に違反していない人 ⑤若干名 ⑥月額18万4,000円 ⑦面接	履歴書と作文「宇都宮市内の交通環境と効果的な交通安全教育について」(作文用紙400字以内)を、2月8日(必着)までに、直接または送付で、〒320-8540 市役所生活安心課☎(632)2264へ
	宇都宮競輪場臨時従事員	①原則1日6時間、週3～7日(競輪の開催日数による) ②宇都宮競輪場 ③車券発売業務、受付業務など	④土・日曜日、祝休日(お盆、年末年始含む)勤務可能な人 ⑤10人程度 ⑥日額6,500円 ⑦書類選考・筆記試験・面接	2月1日(必着)までに、履歴書を、直接または送付で、〒320-0054 東戸祭1丁目2-7、公営事業所☎(625)0100へ

※1 勤務時間は、ローテーションがある職種などもあるため、詳しくは問い合わせ先に確認してください。

※2 資格は3月末までの取得見込みを含みます。

※3 申込書は、市☎からも取り出し可。

◎とちぎジョブモール巡回相談会 ■日時 1月21日(木)。1就職応援セミナー ▽時間 午前10時30分～正午▽内容 就職活動の心構え・履歴書の書き方・面接の受け方など。2相談会 ▽時間 午後1時～4時▽内容 就職や生活に関する悩みなどへのアドバイス・適職診断・履歴書の書き方・面接の受け方。■会場 県庁河内庁舎(竹林町)。■申込 1月20日午後5時までに、電話で、県労政事務所☎(626)3053へ。